



玉垣小学校だより

令和7年12月26日（金）

学校通信

第9号

2学期終業式～2学期の振り返り、3学期に向けて～



インフルエンザ等、集団かぜ対策のため、オンラインで行いました。

2学期は運動会や音楽会、社会見学等の校外学習がたくさんあり、学びの多い学期でした。



総合的な学習の時間や生活科では地域に出向き、さまざまな人やもの、出来事に出会い、学校だけでは得られないたくさんの学びがありました。取り組んだ学習活動について、少し紹介します。

6年生：彌都加伎神社の歴史やたくさんの方が訪れるわけや宮司さんの神社に対する思いを知る。



5年生：ダイバーシティ（多文化共生）誰にとっても幸せな社会について、地域にある施設や看板に書かれている多言語の表示を調べることとおして、考える。

4年生：すべての人がありのままの自分で輝ける社会について、パラリンピック選手や福祉事業所の方等の話を聴くなどして、考える。

3年生：玉垣自慢。玉垣のいいね、自分のいいねをたくさん見つける。

2年生：自分の生い立ちを家族から聞き取り、たくさんの方の支えがあったことに気づき、お世話になった人への感謝の気持ちを伝える。

1年生：学校内の先生や友だちといっぱいかかわる。秋を楽しむ活動では玉垣幼稚園や保育所のともだちを招待し、楽しんでもらう。



授業では、こどもの主体性を大事にするため、こどもたちの疑問から出発するように取り組みました。こどもたちが実際に自分の目で確かめる活動、友だちと協働しながら調べ、まとめる活動も行いました。自分の住んでいる地域に愛着をもったり、自分にできることは何かと考え、行動しようとしたりする姿を目指しました。

🌸 家庭学習(11/4~11/9)・ファミリー読書(11/4~11/18)がんばり期間
期間中の温かいご支援ありがとうございました。

以下、アンケートから分かったことが3点、今後に活かしてください。

「継続こそ力なり！アンケートから見えた家庭学習成功のヒント」

1 生活リズム：約9割の児童が規則正しい生活を維持！

低学年・高学年ともに、約90%の児童が毎日同じくらいの時刻に就寝・起床できています。学年が上がると生活リズムの維持が難しくなりますが、引き続き休日の起床時刻を平日と大きく変えないことや冬休みの生活リズムなどを意識して過ごしてみてください。

2 学習への関わり：保護者の声かけが8割以上の力に！

お家の人と話したり、声をかけてもらったりして、「頑張ることができましたか？」という質問に対し、低学年で約84.0%、高学年で約75.0%の児童が「頑張れた」と回答しました。多くの児童が、お家の方の関わりを力に感じています。冬休みの学習でも、「一緒に復習する？」「すごいね！」などの声かけを、学習を「習慣」にするためにもぜひお願いします。

3 メディア利用時間：長時間利用に注意が必要です！

特に高学年児童の「3時間以上」利用している割合は、平日で25.0%（4人に1人）、土日で41.0%（2人に1人近く）と、長時間利用が顕著です。メディア利用は土日に大幅に増加する傾向があります。利用時間のルールが、学習や睡眠の時間を圧迫していないか、冬休みの生活のルールをお子さんと話してください。

【こどもの感想・保護者の感想】

- ・いつもより学習時間が増えたから、今日から続ける日を多くしたい。
→ 自分で決め、取り組めていました。読書時間が増やせるよう、家庭でも読書の時間をもうてるように工夫したいと思います。
- ・時間を計るようになったから、自分の反省点（学習時間が少ない）やいいところ（読書が毎日できたこと）が見つかった。
→ 平日は友だちとあそぶことが多く、学習時間を確保するのが、難しかった。これからは、少しでも時間が増やせるように頑張ってもらいたい。

冬休み中は、家の仕事を手伝ったり、人と会ったりすることが多いかもしれません。ぜひ、さまざまな経験ができると思います。

読書ボランティア

こどもたちに、本に興味をもってもらおうと、読み聞かせボランティア、環境整備ボランティアの皆様には選書や楽しい季節の掲示等に御尽力いただいております。2学期も大変お世話になり、ありがとうございました。

